

平成27年3月3日  
農林水産分科会提出資料  
(当日配布)

革新技术による産地化プロジェクト事業  
【農林漁業振興臨時対策基金事業】

農林政策課

1 補正内容

単位：千円

事業内容	予算現計	補正額	補正後
(1) スイカ新品種実用化推進事業	862	0	862
(2) 秋田オリジナルリンゴ長期鮮度保持実証事業	1,033	0	1,033
(3) 秋田オリジナルワカメ拡大事業	2,085	0	2,085
(4) 特産薬用植物の生産販売モデルの開発	231	0	231
(5) 再生可能エネルギーを活用した周年農業の確立	949	16,725	17,674
計	5,160	16,725	21,885

2 事業内容

- (1) スイカ新品種実用化推進事業  
(2) 秋田オリジナルリンゴ長期鮮度保持実証事業  
(3) 秋田オリジナルワカメ拡大事業  
(4) 特産薬用植物の生産販売モデルの開発
- } (当初予算分)

(5) 再生可能エネルギーを活用した周年農業の確立 (拡充) (2月補正分)

新エネルギー活用型周年農業実証事業で整備した揚水施設等に不具合が生じ、経営実証に支障を来しているため、機能を回復するための改修等に対して助成する。

- ・ 熱源水井改修等6本 (補助率 10/10以内)

3 事業主体

農業経営体

4 予算額

16,725千円 (繰入金：農林漁業振興臨時対策基金)

(負担金補助及び交付金 16,725千円)

【参考】不具合の状況と発生原因

- ・ 地下水熱ヒートポンプの熱交換器やフィルターに目詰まりが生じ、機械が十分に稼働できない状況。
- ・ 詳細調査では、目詰まりの原因は酸化鉄で、地下水中の高い鉄分と鉄バクテリアの相乗作用により大量に生成された可能性が高く、より鉄分が少ない地層に取水口を配置し直すことなどの対応策が示された。